

第3日目 8月20日(日) 研修⑦：振り返り

【 1 本大会で学んだこと 】

(手書き原稿を元にしています。
転記ミスはご容赦ください。)

《 1 》

- ・JLに期待されている(求められている)ことはなにか? ○各都市の特長、レク
- 「つながり」の大切さ ○コミュニカ(話し上手、聞き上手) ○プラス思考 ○反応を求める進行
- スキマ時間 ○参加者への気配り ○役割分担 ○計画性 ○ユースリーダーの役割
- 5分前行動 ○「当たり前」を丁寧に、大切に ○目標シート→自分以外の意見
- 自分から話しかける→やってみよう ○レク ○基本の大切さ ○実行力 ○基本の大切さ
- 実行力 ○準備 ○対応力 ○テーマの共有 ○軸を通す・ブレない ○考え、まとめ、伝える
- ジュニアリーダーのあり方 ○コミュニケーション ○はなしのかけかた ○協調性 ○楽しむこと
- 会のすすめ方 ○新しいレク!! ○声かけのしかた ○スキマ時間のつかい方
- 打ち合わせの大切さ→すごくスムーズだった ○1人1人が盛り上がりとうるような会の進め方
- むしゃんよかJLのすがた ○みんなでやる!を増やす!! ○5分前 10分前 すごい

《 4 》

- 同じレクでも名前が違ったり部分的に違ったりして面白かった。
- レクの使い所が良かった(スキマ時間、静かにさせたい時・10分前行動、5分前集合)
- 10分前行動5分前集合 ○当たり前をていねいに→改めて意識することをができた

《 5 》

- 今回の3日間で沢山のことを学びました。
- 話したことの無い人と仲良くなる方法だったり、ジュニアリーダーに必要なものを知ることができた。 ○横浜市にはないレクなど見られた!! ○自分が前までは出きると思っていたものも、出来なくなったりしてしまった。 ○ジュニアとしての大事はことを目標シートを通して知れた!!
- 自分にはない意見があって良かった ○「当たり前を丁寧に!!」が心にひびいた。!!
- 一人一人のキャラが濃くて自分にはクセっていうのがないからクセを強くしたい!

《 6 》

- スキマ時間にやっていた小さいゲーム ○10分前行動5分前集合 ○自分がなりたい目標に近づくためにやるべき事、必要な事 ○5分前行動だよと声をかけていた
- ジュニア(4年から6年)と、竹の子ボラ(中学以上)で2つに分かれてるだけだが、ジュニア(高校まで)、ユース(25歳ぐらいまで)、シニア(それ以上)に別れていることを初めて知った。
- 短い時間のいろんなレクを知った(かえるの夜回り、ケンタッキーのおじさん、モシかめ)

《 7 》

- 初めは、緊張していて自分から話しかけに行けなかったけど、初対面でも話しかけに来てくれる子がいて、緊張もほぐれたし、自分も頑張って話かけてみよう!、やってみようにつながった。
- 研修5で「むしゃんよかJL」になるために沢山大立した目標を大切に、よりよいJLになるために日々意識して達成していきたいと思いました。

《 9 》

- 当たり前を丁寧に → 日々の積み重ね大事!、→小学生や、下級生の憧れの存在になれる
- 堂々としていること → 頼りがいがありそう。 ○コミュニカもっとあげる ↑ →たくさん話題もっておく!、→ 仲良くなったら、オーラ全開にしとく

《 10 》

- 思いきって恥ずかしがらずに前に出て発表やレクとすることの大切さや、知らなかったレクリエーションを学びました。 ○何事も全力で楽しむことの大切さ ○ジュニアについて（頼られるリーダーや素直なリーダー） ○沢山のレク ○人と協力して何か一つのもの作りあげることの楽しさ

《 11 》

- 自分が知らないレクをたくさん知れたので、市、区、校区に持ち帰ってやりたい。広めたい。
- 周りへ指示を出すときは短く的確に！！ ユースリーダーの方を見て学んだ！
- 行動は主体的に、あいさつ、(せいたい?)、5分前行動 この三つを心がけて！
- むしゃんよかJLになるために班でどうすればいいか話し合うなどの「話し合い活動」の大切さとスムーズに進めるリーダーシップが必要!! ○前に立ったとき緊張しない 堂々としてる はきはき喋れる 大きな声 自分に欠けているものがたくさん見かった ● ○各都市紹介の際 1つ1つの都市で個性があり、工夫があり、引きこまれるものがあったから、クイズやレクなど、良いところを盗んで帰る [楽しかったこと] ○各班、YL達のスタンプ!! ○名刺交換◇◇ [反省] ○忘れ物が多い ○周りの人にまかせてる部分が多い

【 2 自分の都市に持ち帰りたいこと 】

《 1 》

- 学んだこと→地域への発信、楽しいという気持ち ○楽しもうと思わせる ○打合せ
- レク ・食レク、ハンドレク
- マンダラチャート→1人1人の意識 ○スタンプ ○レクの使い方→短時間、簡単
- 楽しいと思える ○距離感を縮める ○考えたことの実現 ○注目させる声かけ
- 新しい試み ○参加者に合ったプログラム ○名札の工夫
- 一人一人が楽しもうとする声かけ ○隙間時間にできるレク ○打ち合わせを重要なところだけ！時短 ○役割をしっかりとわかる ○いっぱいレクしたい、レポトリーを増やす ○食レクする！

《 4 》

- レク (アリのかくれんぼ かえるの夜回りとか) ○対応力
- まんだらチャート ○スタンプ ○レクの使い所 ○レク
- 「げっこびよん」 ○マンダラチャート→大谷翔平の目標達成シートを春研でやる！
- 名札の小さいしおり ○ご飯の時の気の使い方(場所がわかるように(係りが)待ってるなど)
- 遠慮しない ○大きな声で！ ○5分前集合 10分前行動 ←うちは時間に間に合えばよかったから、これは意識したい ○あたり前を丁寧に！大切 ○すこしの時間でも楽しくレク
- スタンプ→劇もあり!! ○名札はでかいので書く

《 5 》

- 熊本のいい経験 ○キャンドル、各都市のもの ○最初の話しかけ方 ○自分の知らないレク
- ちょっとした時間にできるレクなど自分の都市にはないものを持って帰りたい!!

《 6 》

- 隙間時間にやっていた小さいゲーム ○ゲームの説明のしかた
- 時間を守るために10分前行動5分前集合をおこなうこと、 ○目標達成シート
- スタンプ・自分の都市のキャンプでもスタンプみたいな事をするから、何をやるか早く決める事
- 良いチョコレート、悪いチョコレート

《 7 》

- むしゃんよか JL みたいに考えを広げていく方法や、初めて見たレクを子ども会活動で活かしたいと思った。
- 指定都市大会や JL は楽しいということをもっと沢山知ってもらえるために頑張りたい

《 9 》

- かえるの夜回りレク ○年少やジュニアで目標シートづくりたい
- 「むしゃんよかJL」になるためには！ ○熊本JLとユースのように頼る頼られる関係になれるように、たくさんコミュニケーションをとる

《 10 》

- レク ○注目させる時の声かけ

《 11 》

- いいサイズの名札がほしい ○名札の作り方講座 ○各都市のレク ○目標達成シート
- スタンプ ○名札についてる小さいしおり

《 YLの総括 》

川崎市 Y. M. (ポテト)

今回の熊本大会では、改めてテーマの重要性に気づきました。

「むしゃんよか」という言葉から連想される JL を深めあう時間。またそれを語りあう時間。熊本城とその復興を中心とした熊本の文化と歴史を学びあう時間。各プログラムが、テーマと有機的に結びつくことで、一貫した軸のある研修だったと感じました。

大会運営を自身も経験しましたが、つい色々な事をつめこんだり、伝えたいことが過多になってしましますが、そうした事なく「ゆとり」あるプログラムづくりによって軸を常に意識し体験した3日間となりました。こうしたプログラムづくりは、長い時間をかけてつくったものだと推察でき、本当にプログラムづくりを行った実行委員の方に敬意を表したいです

都市に戻り、熊本大会の実行委員の方が意識されたプログラムづくりを参考として、より充実なプログラムづくを通して、「魅力ある」子ども会を実現していきたいです。

